



令和4年度 学校だより

明和の風

HP <http://nk-meiwa-j.la.coocan.jp/>

中野区立明和中学校

令和4年9月20日

令和4年度第5号

教育目標：人権尊重の精神を基盤に、レジリエンスをはぐくみ、21世紀をよりよく生き抜く力を身に付けるために

○ 学び合う

○ 認め合う

○ 高め合う

○ 支え合う

一人ひとりの防災意識と対応力を高めよう

校長 熊谷 恵子

野分の候となりました。野分とは、立春から数えて二百十日(9月1日)、もしくは二百二十日(9月11日)の頃に吹く強い風のことで、台風を意味します。

清少納言の『枕草子』には「野分のまたの日こそ、いみじうあはれにをかしけれ。」(台風の翌日はたいそうしみじみと趣深い)とあり、松尾芭蕉も「野分して 鹽に雨を聞く夜かな」と詠むなど、古来、野分は日本文学に多く登場します。それだけ、日本人と台風との関係は、切っても切れないものであると言えるでしょう。

今から99年前、大正12(1923)年9月1日11時58分に発災した関東大震災は、火を使う昼時であったことに加え、台風が本州を縦断している最中であったため、その影響による強風にあおられて次々と火災延焼が起り、東京の下町に甚大な被害をもたらしました。これを踏まえ、9月1日は「台風、高潮、津波、地震等の災害についての認識を深め、これに対処する心構えを準備する」ための「防災の日」として制定されています。

今月半ばの3連休を中心に日本列島を襲った台風14号も、土砂災害や川の氾濫等、各地に大きな爪痕を残しました。停電や断水、床下浸水の発生等、日常生活への影響も出ています。加えてコロナ禍でもあり、被災地では、感染拡大を防ぐため避難所以外の「分散避難」が推奨されるなど、住民には行動判断が求められる場面もありました。

いざという時にどうするか。平時から災害への備えをしておくことが何より大切です。

明和中学校では、災害が発生した時に適切な避難行動が取れるよう、実践的な防災教育を重視しています。生徒全員に貸与しているヘルメットを着用して行う毎月の避難訓練もその一つです。大地震が発生した時、また台風による水害が発生した時、どのように行動するか。今年度も、野方消防署や中野区役所防災危機管理課の協力を得て、学び、考え、自ら対応できるようにする防災の授業を実施します。「まず、自分の身を守り、次に身近な人を助け、さらに地域の一員として支え合う」ことができるよう、引き続き、生徒一人ひとりの防災意識と対応力を高めてまいります。

さて、今月10日(土)に実施した緊急時引き渡し訓練には、多くの保護者の皆様にご参加いただき、ありがとうございました。大地震の発生の際、安全かつ確実にお子様を引き渡すことができるよう、今後も連携小学校4校と協力体制を図りながら、対応策を検討してまいります。

【令和4年度 全国学力・学習状況調査の結果から】

令和4年4月19日(火)に小学校6年生及び中学校3年生を対象に、国語、算数・数学、理科で実施された調査の結果が、7月28日(木)に公表されました。本校の結果においては、概ね良好であったものの、課題が見られた問題もあり、分析の上、更に授業改善を図っていきます。

〈課題が見られた問題とそのねらい〉

【国語】

★表現の技法について理解する。〈3〉

★行書の特徴を理解する。〈4〉

【最初に書いた文字】

「『最初に書いた文字』について、青山さんは「行書の特徴を踏まえて書くことができています」と述べていますが、その具体的な内容として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。」

- ① ②の部分は、筆順の変化に気を付けて書くことができています。
- ②の部分は、楷書と同様に点画を直線的に書くことができています。
- ③の部分は、点画を省略して書くことができています。
- ④の部分は、点画を連続して書くことができています。

【書き直した文字】

「『書き直した文字』について、竹内さんは「行書の特徴を踏まえて書くことができています」と述べていますが、その具体的な内容として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。」

- ① ②の部分は、筆順の変化に気を付けて書くことができています。
- ②の部分は、楷書と同様に点画を直線的に書くことができています。
- ③の部分は、点画を省略して書くことができています。
- ④の部分は、点画を連続して書くことができています。

【友達や先生からの助言】

行書の点画の書き方に気を付けて書いてみましたが、どうでしょうか。

漢字については青山さんの言うとおりですが、ひらがなの「と」についても課題がありそうですね。

先生

全体的に行書の特徴を踏まえて書くことができています。ただ、漢字のバランスが悪いような気がします。先生、どうでしょうか。

青山さん

「『最初に書いた文字』、『友達や先生からの助言』、『書き直した文字』を読んで、あとの問いに答えなさい。」

竹内さんは、行書で「夢と希望」という文字を書いています。次の「最初に書いた文字」、「友達や先生からの助言」、「書き直した文字」を読んで、あとの問いに答えなさい。

④

- ① ②の部分は、筆順の変化に気を付けて書くことができています。
- ②の部分は、楷書と同様に点画を直線的に書くことができています。
- ③の部分は、点画を省略して書くことができています。
- ④の部分は、点画を連続して書くことができています。

竹内さん

【数学】

★結論が成り立つための前提を考え、新たな事柄を見だし、説明する。〈6〉(3)

★事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができる。〈8〉(2)

- ⑥ (2) 康太さんは、 $2 + 6 = 8$ のように、同じ2つの偶数の和のほかにも、4の倍数になることがあることから、さらにくわしく調べてみました。

$$\begin{aligned} 2 + 6 &= 8 = 4 \times 2 \\ 6 + 2 &= 8 = 4 \times 2 \\ 10 + 14 &= 24 = 4 \times 6 \\ 28 + 32 &= 60 = 4 \times 15 \end{aligned}$$

そして、次のように予想しました。

予想2

差が4である2つの偶数の和は、4の倍数になる。

2 + 6と6 + 2は同じとみていいから、(小さい方の偶数) + (大きい方の偶数)について説明すればいいね。

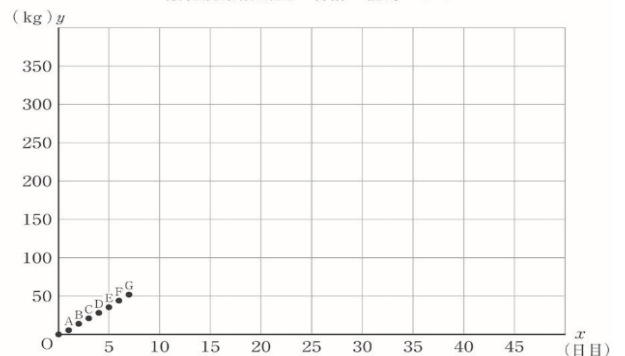


- (3) 同じ2つの偶数の和や、差が4である2つの偶数の和のほかにも、2つの偶数の和がいつでも4の倍数になることがあります。どのような2つの偶数のとき、その2つの偶数の和が4の倍数になりますか。前ページの予想2のように、「～は、……になる。」という形で書きなさい。

- ⑧ (2) 愛理さんは、7日目までの取り組みの結果から、目標を達成できるのがおよそ何日目になるかを予測することにしました。

そこで、下の二酸化炭素削減量の合計の記録のグラフにおいて、原点Oから点Gまでの点が一直線上にあるとし、このまま同じように取り組みを続け、二酸化炭素削減量の合計が一定の割合で増加すると仮定して考えることにしました。

二酸化炭素削減量の合計の記録のグラフ



このとき、目標の300 kg削減を達成できるのがおよそ何日目になるかを求める方法を説明しなさい。ただし、実際に何日目になるかを求める必要はありません。

【理科】

- ★力の働きに関する知識及び技能を活用して、物体に働く重力とつり合う力を矢印で表し、その力を説明する。
 (5)(1)
- ★課題に正対した考察を行うためのグラフを作成する。
 (5)(2)
- ★考察の妥当性を高めるために、測定量の増やし方について、測定する範囲と刻み幅の視点から実験の計画を検討して改善する。
 (5)(3)

5 ばねを押すとき、加える力の大きさとばねが縮む長さの関係について、理科の授業で科学的に探究しました。
 (1)から(3)までの各問いに答えなさい。

押して使うばねを探究する場面

ばねの伸びは、加える力の大きさと比例の関係がありました。

ばねは、生活の中で押して使うことが多いですね。

ばねを押すときも、比例の関係が成り立つのかな。

押して使うばね

ボールペンのばね
自転車のサドルの下にあるばね

ノートの一部

【課題】
ばねが縮む長さは、加える力の大きさに比例するか。

【実験の計画】
図1の装置をつくり、ばねに加える力の大きさを変化させたときのばねの長さを3回測定して平均をとり、ばねが縮む長さを計算してグラフに表す。

透明なプラスチックの筒
おもり
ばねが縮む長さ
ばね
床
図1

【実験の結果】

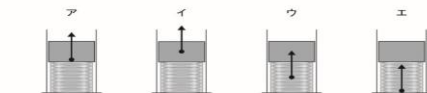
力の大きさ(N)	0	0.1	0.2	0.3	0.4	0.5
ばねの長さ(cm)	10.0	8.0	6.0	4.0	4.0	4.0
縮む長さ(cm)	0	2.0	4.0	6.0	6.0	6.0

【考察】
.....

中理-13

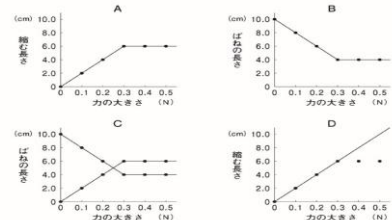
(1) 図2のように、ばねにのせたおもりが静止したとき、矢印で表したおもりにはたらく重力とつり合う力を、下のアからエまでの中から1つ選びなさい。
 また、選んだ力の説明として適切なものを、下の力からケまでの中から1つ選びなさい。

図2 おもりにはたらく重力



カ おもりがばねを押す力
ク おもりが床を押す力
キ ばねがおもりを押す力
ケ 床がおもりを支える力

(2) 【考察】に最も適したグラフを、下のAからDまでの中から1つ選びなさい。



中理-14

磁石を使ったばねを探究する場面

リニアモーターカーは、磁石の引き合う力と、磁石の退け合う力で走行します。

磁石の退け合う力は「磁気ばね」として利用されています。

磁石の同じ極どうしを近づけたら、ばねみたいだったね。

「磁気ばね」では、加える力と縮む長さは比例するのかな。

ノートの書きの一部

【新たな課題】
「磁気ばね」が縮む長さは、加える力の大きさに比例するか。

【実験の計画】
図3のように、磁石に加える力の大きさを0から0.5Nずつ2.0Nまで変化させたときの「磁気ばね」が縮む長さを3回測定して平均をとり、グラフに表す。

透明なプラスチックの筒
N極
S極
磁気ばねが縮む長さ
おもり
床
図3

【実験の結果】

力の大きさ(N)	0	0.5	1.0	1.5	2.0
縮む長さ(cm)	0	1.5	2.3	2.9	3.2

【考察】
.....

グループで個人の考察を検討している場面

グラフが原点を通る直線になるので、比例すると考えます。

グラフは原点を通るけれど、直線にはならないので、比例しないと考えます。

測定値が足りないため、どちらの考えが妥当か判断できません。

(3) 下線部について、測定値をどのように増やせばいいか、【実験の計画】の「加える力の大きさを0から0.5Nずつ2.0Nまで変化させた」の部分を参考にして書きなさい。

【正答例】

【国語】3 ー 比喩(直喩)・3
 4 ー 1

【数学】6 (2)・ $4(n+1)$ $n+1$ は整数だから、 $4(n+1)$ は4の倍数である。したがって、差が4である2つの偶数の和は、4の倍数になる。
 $\cdot 4n+4$ $4n$ 、4が4の倍数で、4の倍数の和は4の倍数だから、 $4n+4$ は4の倍数である。したがって、差が4である2つの偶数の和は、4の倍数になる。

8 (2)・原点Oを通る直線のグラフを書き、 $y=300$ のときのx座標を読む。

【理科】5 (1) つり合う力を表した矢印 ア
 つり合う力の説明 キ
 (2) A
 (3)・加える力の大きさを0Nから0.2Nずつ2.0Nまで変化させる。
 ・加える力の大きさを2.0Nから0.5Nずつ4.0Nまで変化させる。

【課題の克服に向けて】

これらの結果を踏まえ、本校では、次のように授業を改善していきます。

○各教科等において、根拠を踏まえて書いて説明する言語活動を意図的・計画的に設ける。**全**

○[知識及び技能]の「言葉の特徴や使い方に関する事項」「我が国の伝統文化に関する事項」については、小学校とも連携し、繰り返し取り上げることで定着を図る。**国**

○他教科等との関連を図り、日常生活や社会の事象における問題の解決に数学を活用するような学習場面を設定する。**数**

○考察の妥当性を高めるために、行った実験の改善点を見だし、実験計画を再検討する学習場面を設定する。**理**

<主な行事予定 9月・10月>

日	曜	9月予定	給食	SC	心の教室
20	火	第2回オープンキャンパス	☆		
21	水	専門委員会 中央委員会	☆		11:00～ 15:00
22	木	主権者教育(3)	☆	9:00～ 17:00	
23	金	秋分の日			
24	土				
25	日				
26	月	生徒会朝礼・ 生徒会役員選挙・ 修学旅行事前検診	☆		
27	火	総体陸上	☆		
28	水	修学旅行(3)	★		11:00～ 15:00
29	木	修学旅行(3)	★		
30	金	修学旅行(3) 水泳指導終	★		10:30～ 14:30

日	曜	10月予定	給食	SC	心の教室
1	土	都民の日			
2	日				
3	月	学年朝礼	☆	9:00～ 17:00	
4	火		☆		
5	水	専門委員会 中央委員会	☆		11:00～ 15:00
6	木	がん教育(3)	☆		
7	金	前期終業式	☆	10:30～ 14:30	
8	土	秋季休業日始			
9	日				
10	月	秋季休業日終			
11	火	後期始業式・任命式 教育実習始	☆		
12	水		☆		11:00～ 15:00
13	木	進路面談(I組)	☆		
14	金	進路面談(I組)	☆		10:30～ 14:30
15	土	特別支援学級連合運動会			

☆全学年給食あり ★一部給食なし

本年度、本校のホームページの閲覧数が、
25,730件を突破しました(令和4年9月20日現在)。

学校ホームページでは、「明和中日記」など、
毎日、新しい情報を更新しています。

是非、御覧ください。



緊急時引き渡し訓練、ありがとうございました

9月10日(土)、大地震発生を想定した避難訓練を行った後、明和中学校として初めての引き渡し訓練を実施しました。

当日は引き渡しゾーンを設け、名簿を確認しながら、保護者の方にお子様を引き渡しました。

はきやすい靴でのご来校や控えめな会話など、保護者の皆様のご協力のお蔭で、円滑な訓練を実施することができました。

今回の引き渡し訓練の成果や課題を今後の本校の防災計画に生かしていきます。

暑い中、参加して下さった保護者の皆様、ありがとうございました。

第2回オープンキャンパスを実施しました

9月20日(火)第2回オープンキャンパスを実施しました。連携小学校の6年生が来校し、中学校の授業や部活動を体験しました。直接、中学生から話を聞くことで、6年生の皆さんも、中学校生活へのあこがれや期待をもつことができたのではないかと思います。

11月12日(土)には、連携小学校4校の保護者対象に学校説明会を実施します。

生徒会役員選挙を行います

9月26日(月)3,4校時に生徒会選挙を実施します。2年生とI組は体育館で、1・3年生は各教室で、応援演説や立候補者の演説を聞いた後、投票を行います。

法改正により、18歳で選挙権が得られるようになりました。学校では、社会科の公民的分野で選挙制度について学んでいます。当日は、実際の選挙で使われている記載台や投票箱を中野区から借りて、生徒会選挙を実施します。この機会に、生徒には、選挙権に対する意識を高めてほしいと願っています。

修学旅行(京都・奈良方面)に行ってきます

9月28日(水)～30日(金)の日程で、修学旅行を実施します。奈良では法隆寺や薬師寺、唐招提寺、興福寺国宝館を巡るほか、京都ではA・B二つのコースに分かれて伏見稻荷や平等院などを見学します。

現段階では、行動制限は出ていませんが、宿舎での過ごし方や食事の取り方に配慮するなど、修学旅行中も新型コロナウイルス感染症の感染防止の徹底に努めます。

各ご家庭においては、お子様の健康観察に加え、ご家族の健康状況にも留意いただき、お子様が万全な状態で修学旅行に参加することができるようご協力ください。